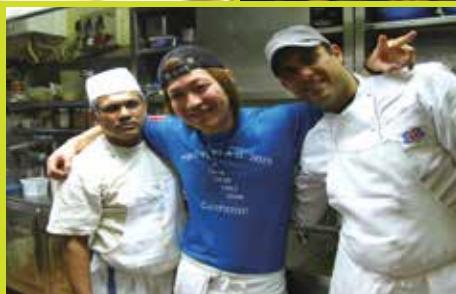


フィレンツェで学び・体験する

イタリア語＆ アクティビティー



チェントロ・マキアヴェリ語学学校
メタッロ・ノーピレ・ジュエリースクール



マキアヴェリからのメッセージ

フィレンツェは花の都と言われ、中世の面影を残した町としてイタリアの中でも観光客に人気の都市です。そのため中心街は観光客であふれていますが当校の位置するアルノ川対岸では、イタリア人の日常生活を垣間見れる落ち着いた環境で、多くの職人やアーティストが活動をしています。広場では毎朝朝市がたち、新鮮な野菜や衣料品が格安でイタリア人に混じっておしゃべりをしながら楽しく購入できます。授業は文法・会話と分かれており、ゲームや歌などを交えてイタリア語を習得していきます。午後には語学以外の美術コース・音楽コース・料理コースなどもあり、また課外授業も毎週2~3回以上行われ郊外への小旅行・夏季のオペラ鑑賞・ワイン試飲・市内観光などがあります。日本人のスタッフがおりますが、なるべく自力でスタッフに頼らずどんどんイタリア語でイタリア人スタッフへ相談やおしゃべりをしてほしいと思います。現在はどの都市、どの学校でも日本人は多くなっています。自分の目的をしっかり忘れずにいれば日本人の数は関係ありません。逆に体調が悪い時、困った時は同国籍の友人がやはり頼りになります。ちょうどいい距離をたもちながら他国籍の生徒さんともいい関係を築いて楽しい留学を体験して下さい。イタリアは「文化・音楽・食・美術の国」です。そのすべてを学べる環境にある当校にぜひいらしてください。



語学コース



文法に会話

しっかり学べる語学コース

授業 (1時間50分換算)

9時20分～11時 文法中心の授業

・コーヒーブレイク・

11時20分～13時 会話中心の授業

13時30分～15時10分

スーパーインテンシブの後半授業
または個人授業

語学コース一覧

1. スタンダードコース

1日4時間コース
(文法2時間+会話2時間)

2. セミスタンダードコース

1日2時間コース
(文法または会話)

3. スーパーインテンシブコース

1日6時間コース
(スタンダードコース+午後2時間小グループ)

4. 個人授業

イタリア商業/イタリア語/
ラテン語/イタリア美術史

1. スタンダードコース 1日4時間

まんべんなくイタリア語を学べる一番人気のあるコースです。前半で学んだ文法を生かし、後半の授業は歌を歌ったり、映像を見たり、ゲームをしたりなどで会話を中心に行います。

2. セミスタンダードコース 1日2時間

すでにイタリア語を学ばれており、短期間しか通学できない方、時間に制限のある方、または文法のみ、会話のみを集中的に学びたい方に向いています。初心者の受付は原則受け付けておりません。

3. スーパーインテンシブコース 1日6時間

短期間の滞在しかできず、集中してイタリア語を学ばれたい方におすすめのコースです。
一日4時間のスタンダードコースにプラスして、午後、小グループのレッスンがあります。

4. 個人授業

様々な内容を先生と生徒さん1対1のプライベート授業で行うので、より深くイタリア語を学ぶことができます。また、希望によっては商業イタリア語、ラテン語、イタリア美術史の授業もあります。

どのコースも生徒さんの希望にあわせてアレンジができるのが特徴です。



入学テスト

初日には初心者の方には授業が、初心者以上の方には、筆記試験、口頭試験があります。

通学中の実力テスト

毎回のコース終了時（大抵2週間置き）に実力テストがあります。金曜の授業前半に行われ、その後テストの内容を各教師が把握、話し合いをして翌週の生徒さんのクラス分けの目安とします。

通学証明書

コース修了者には、通学証明書が発行されます。

レベル早見表

EU: A1 CM: L1+, L2 CILS: A1

EU: A2 CM: L2+, L3 CILS: A2

EU: B1 CM: L3+, L4 CILS: B1

EU: B2 CM: L5 CILS: B2

EU: C1 CM: C1 CILS: C1

EU: C2 CM: C2 CILS: C2

EU: ヨーロッパ基準 (A 初級、B 中級、C 上級)
CM: チェントロ・マキャヴェッリ校のレベル
CILS: チルス語学検定のレベル

アクティビティ



イタリアを満喫しよう！

課外活動

週に3、4回、午前中の授業が終わった後に課外活動（アクティビティ）があります。美術館訪問（入場料生徒負担）、市内散策（無料）、試飲や試食など（有料の場合あり）、郊外への小旅行（週末：交通費生徒負担）、先生のお宅で料理レッスンなどがあります。

イタリア語がまだわからないうちは参加に気が引けるかもしれません、授業ではないので気軽に参加して他クラスの友達を作ったり、ガイドの先生とおしゃべりを楽しんでみてください。



美術コース



マエストロから学ぼう！
1対1の個人プログラム

美術コース一覧 24時間 / 4週間

フレスコ画
カバン・ベルトなどの皮革製品
陶器 フィレンツェ風モザイク
木彫刻 インテリアデザイン
デコパージュ 絵画（油彩・水彩）
絵画修復 家具修復 複製画
金銀細工（ジュエリー）
革靴 ガラス工芸 革靴
テンペラ画
フラワーアレンジメント
マーブル紙等

FIRENZE NELL'ARTE フィレンツェ・ネル・アルテ

工房における美術実践コース

何世紀もの間、伝承された技術と洗練された手仕事による工芸品や美術品を製作している数多くの職人や芸術家たちが生活し、仕事をしている地区にマキアヴェリは位置しております。この恵まれた環境を生かし様々な分野の職人・芸術家達の賛同を得てこのコースは開設されました。

工房に入り直接マエストロから

学ぶことができる

美術のコースというとまず専門用語から入る、と思われる方がいるかもしれません、実践講座という名前からでもお分かりのようにこのコースは直接工房に入ってマエストロから技術を学ぶことができます。ただし、図面を引いたり、専門的に勉強されたい方のプログラムには学校の教室を使ってのレクチャーなどもあります。



音楽コース



イタリアオペラを学ぼう！

音楽コース

- A. オペラ歌曲の発声方法
- B. オペラの歴史コース
- C. 声楽コース
- D. 声楽レッスン



基本的に午前中が語学のコースになるので、午後は音楽コースや美術コース、アクティビティなどに、参加ができます。



経験のない人から将来その分野で仕事したい人まで幅広く対応している

今後の趣味にしてみたい、まったく経験がない、日本で専門の大学で学んだ、将来仕事としていきたいなどの様々な希望にお答えできるように当コースは設定されています。

語学が不安な人は語学のコースを併用した受講が可能

基本的にアルテコースは午後受講となりますので午前中は語学のレッスンを受講できます。工房に入る、ということはマエストロ、工房の仲間との会話が必要です。短期間で語学のコースがどうしても取れない方以外は語学レッスンを取るようお勧めします。科目によっては高度なイタリア語力を必要とされる場合もあります。

自分のペースにあったスケジュールを組める

スケジュールは自分とマエストロとの話し合いをして決めることになります。滞在期間、希望受講時間によって週2日だったり、3日だったりします。あまり無理をせず余裕のあるスケジュールを立てましょう。当日のキャンセルは返金できませんので都合の悪いことがわかった時点ですぐに連絡しましょう。

フィレンツェの中心街に位置しながら、観光客の少ない、昔からの工房やアトリエなどが並ぶ地区に位置し、学校前には毎日朝市が立ちます。地元の人と密着した滞在ができる、恵まれた環境にあります。規模は小さいですが、とってもアットホーム、スタッフは生徒さんの名前をみな、覚えているくらいです。クラス数は季節により5~6にわかれます。日本人スタッフもいますので安心して通学ができます。

料理専門コース



イタリア料理の
コックさんを目指そう

インターンシップ

レストラン トラットリア ピッツェリア
ジェラテリア バール エノテカ 喫茶店
菓子工房 コーヒー店 ワイン農家
オリーブオイル農家 チーズ製造所
蒸留酒製造所 肉加工工場 ケータリング
惣菜専門店 など

スタンダードコース例
語学3ヶ月+研修3ヶ月

イタリア料理のコックやパティシエを目指す方へのインターンコースです。語学コースとの組み合わせにより初心者から経験者まで幅広く参加できます。語学研修中には面接や「厨房におけるイタリア語講座」も含まれます（含むコースをお申し込みされた場合）。

特に厨房での研修は実際に稼働しているレストランでの研修となりますので、ただ単にイタリア料理に興味があるという方・楽しくイタリア料理の勉強をしたい方にとっては精神的体力的にも厳しいコースとなります。このコース（特にレストランやピツェリアなど）は目的意識の高い方に向いたコースといえるでしょう。

コースの特徴

未経験者から経験者まで幅広く対応

未経験者にはなるべく忙しくない時間帯や余裕のある研修先を手配したり、経験者には希望を聞きながら満足の行く研修先を探します。研修先を変更していろいろな研修先の経験を積むこともできますが、最低でも4週間は同じ研修先で研修をするようにしましょう。

語学の不安を解消

語学コースを受講してからの研修となります。イタリア語初心者の方は最低3ヶ月、イタリア語中上級者の方も最低2ヶ月は語学のコースを受講されたほうがいいでしょう。研修時に充分なレベルに達していない場合は研修を先延ばしすることもあります。

実践的なイタリア料理の習得

実際に稼働している厨房に入るため、実践的なイタリア料理を学ぶことができます。



お菓子工房 Aさん（研修4週間） 研修先のスタッフはとても親切で、分からぬイタリア語はわかりやすく言い換えてくれたりして研修中はとても楽しかったです。

トラットリア Nさん（研修8週間） 時々自主的に規定以上研修をした。研修期間が短すぎるとと思ったくらい充実していた。研修先の人が本当にいい人たちでいろいろな料理やデザートを教えてもらえた。研修外でもお店の人たちと交流ができる嬉しかった。自分にとって最高の研修先だと思いました。

家庭料理コース



おいしいイタリア家庭料理
を学びましょう

家庭料理コース

イタリア人から習う家庭料理
提携料理校における料理レッスン

- ・プライベート、グループ
- ・ワインレッスン等



厨房におけるイタリア語コースを用意

希望者には、厨房におけるイタリア語コースを語学コース通学中に用意します（別料金）。厨房に置けるシュミレーションや、専門用語などを研修開始までに学びます。

厨房に入ることでイタリア食文化に直接触れる

ことができる

本や授業では学べない、生きたイタリア料理の数々を感じることができます。



困ったことがあっても当校が仲介できるので安心して研修を受けられる

研修であり、下働きではないので、研修をしっかり受けられるように当校がバックアップ致します。そのため遠方の研修先は斡旋致しません。



研修終了証がもらえるのでその後の就職に活用できる

レストラン Mさん（研修8週間） イタリアと日本のキッチンの違いがはっきりとわかったのでそれなりに満足している。実際にイタリア人と働くことができたのでイタリアという国をより深く理解できたと思う。ただ研修生として働くには仕事内容や信頼の面で限界があると思った。この研修は料理人として今後も生きていく自分に料理以外の部分も含めて大変勉強になったと思う。また、言葉の壁があり、言葉の大切さを痛感した。
レストラン Tくん（研修12週間） 研修を終えて大変満足している。スタッフのみな親切で研修期間もちょうどよかったと思う。異なる2つのレストランで研修ができたのでいろいろな料理を学ぶことができた。

ジュエリースクール METALLONOBILE メタッロ ノービレ

趣味からのスタート そしてプロの道へ…

コースは1ヶ月からあり、全く初めての初心者から学ぶことができます。現職のファインジュエリー職人でもある講師陣による、丁寧でかつ内容の濃い指導を受けることができます。フィレンツェ独特の技法（透かし彫り、洋彫りなど）をじかに見て学んでください。基本的に教科書に沿って製作していきますが、各自個性を活かしたデザインで自由に作品を作ることができるのが本校の特色です。また、オープン・スタジオ（自由作業時間）を無料で使用することができます。



必要な工具は貸与します

ジュエリー製作には材料費など何かと費用がかかるものです。その上工具までそろえるとなるとある程度の出費はやむをえません。メタッロ・ノービレでは、学生の負担を最小限に抑えるために必要な工具を全てお貸しし（消耗品は除く*②）、一人一人に工具箱をお渡しし、各自の作業台で製作していただきます。各生徒に荷物を置くためのロッカーも貸与されます。

*② 貸与時にデポジットをお支払いいただき、コース終了時にはデポジットをお返しいたします。基本的に最初にそろえていただく物（含む純銀50g - 80g）にかかる費用は50～100ユーロとお考え下さい。銀の相場によっても金額が変動します。

学校住所：
Via Toscanella, 28R
50125 Firenze-Italia
入学受付事務局：
Piazza Santo Spirito,
4-50125 Firenze-Italia
TEL.+39-055-239-6966

metallonobile.japan@gmail.com (日本語対応)
<http://www.metall-nobile.com>



ジュエリー クラフティング ベーシックコース

初級コース（4週間） ジュエリーの大事な基礎となる技術、道具の使い方をマスターできるコースです。経験者には各自のレベルにあったコース内容を設定します

中級コース（12週間） 初級の内容に加えてさらに複雑なジュエリー製作・知識を増やし技術を磨きたい人のためのコース。透かし彫り、洋彫り、石留めのレッスンも含まれます。

上級コース（24週間） フィレンツェの伝統技法の透かし彫りや洋彫りなど高度な技術を活かし、自分のデザインで製作していきます。

1年総合コース（36週間） 1年を通してじっくりとジュエリー製作のための完璧な技術と知識を得たい方のためのコースです。

イタリア語ができなくても大丈夫！日本人アシスタントがおりますので、イタリア語は全く…という方にも安心。授業以外のことでもいろいろ相談にのってもらえます。メタッロ・ノービレは語学学校と提携をしており、長期滞在で『イタリア語も勉強したい』方にもピッタリです。

ジュエリー テクニカル デザイン・コース

1ヶ月コース（4週間） プランニング段階で必要となる、ジュエリーをリアルに表現するデザイン画の描き方（平面から立体的に描くテクニック）と発想法、金属や貴石の色の付け方などデザインの基礎を習得します。

3ヶ月コース（12週間） 1ヶ月コースでの基礎をベースにさらに高度な技法を学び各自のクリエイティブな発想をデザイン画に表現してゆきます。セットジュエリーなどの企画も行い、アクセサリーデザイナーとしての方向性や位置づけなどを学び、将来的には各国のコンクール出展も視野に入れています。

クラフト&デザイン コンビネーション・コース

3ヶ月（12週間） ジュエリーデザインの技法を学び、実際にそのデザインを自分で実現することができます。また、クラフトの技法を学ぶことにより、製作可能なデザインをリアルに描くこともできるようになります。

コンピューター・デザイン・コース

1ヶ月コース（4週）

2ヶ月コース（8週）

コンピューターを駆使して描くジュエリーデザインです。テクニカルデザインコースを終了した方にお勧め。



スペシャリスト・コース

ワックスモデリング・キャスティングコース

ワックスと呼ばれている口ウ材にヤスリや彫刻刀などで加工をし、出来上がったワックスモデル（ジュエリーの原型）をシルバーなどで鋳造し仕上げます。基本的な彫金の技法での製作よりも曲線やボリュームを強調したデザインや繊細なデザインのジュエリー製作に向いています。また粘土で形成した作品を型に取り、その型にワックスを流し込んで鋳造する方法も学びます。通常のワックスを直接形成するよりもさらに細かいディティールの作品ができます。**キャスティングコース：**ワックスで形成したモデルの型を石膏に取って銀を流し込み鋳造し、作品を仕上げます。

エナメリングコース 金属のベースにガラスの粉を焼き付けたものでいわゆる七宝です。イタリアならではのポップな色をのせてみてください。透かし彫りをしたところにエナメルを入れて焼き、ステンドグラス風にしたり、平面に絵を描くなど、いろいろな技法が学べ、ジュエリーデザインの幅も膨らみます。

洋彫りコース フィレンツェの伝統技法で、彫刻刀などで出来上がったジュエリーの表面にデザインを施し、石を入れずともゴージャスな作品を製作します。教えてくれる講師の作品が銀座和光の2階に展示されています。

ストーンセッティング（石留め）コース 様々な石の留め方を学びます。クラフトコースとあわせればジュエリーの原型から石留めまでを製作することができるようになります。

ジェネラル・インフォメーション

創立時期について

1978年1月創立



教師・スタッフについて

事務局 経理：ピーナ、ステイ担当：ヘレン、教育担当：ロセッラ

教師 常勤7名 非常勤10名 日本人スタッフ2名

メインスタッフ川島は事務業務中心となり、勤務時間は10時30～17時（自宅勤務）

生活指導担当補佐 塩川は通常勤務時間は13時～14時半。

初日について

9時20分までに学校に到着してください。初心者以外の生徒は入学テスト、初心者の生徒はすぐに授業が始まります。13時から日本語でオリエンテーションがあり、イタリアの生活・学校のことなど説明があります。日本とイタリアの習慣の違いや治安のことやステイのルールなどについて、また滞在許可証についての説明などもありますので、長期滞在の生徒さんは必ず必要書類を全部持参してください。火曜の朝にクラス編成表が張り出されます。

ロケーションについて

ドウオモのある中心街からアルノ川を挟んで対岸にあるため観光客の比較的少ない落ち着いた、職人や芸術家の多い地区です。フィレンツェ中心地区は約2キロ四方なので、主要なものはすべて徒歩で可能です。よって通学や移動にバスを使うことはほとんどありません。学校前には毎朝13時まで朝市が立ち、新鮮な果物や野菜、安い衣料品、靴等が地元のイタリア人に混じって購入できます。

交通機関について

学校からステイ先までは基本的に徒歩。その他必要と思われる場所はみな徒歩圏内。最寄の鉄道駅サンタ・マリア・ノヴェッラ駅（通称SMN駅）学校から徒歩15分程度市内では短距離のミニバスがあり、市内を網羅している。

設備について

コーヒーマシン、ビデオ、DVD貸し出し、クラビノーバ（ピアノ）あり 食堂・図書館なし

学生について 平均学生数50～70人 夏季80～100人

ヨーロッパ系 夏季70%～冬季30% ヨーロッパで特に多い国籍 ドイツ・スペイン

日本人 夏季20%～冬季50% アジア・アフリカ系10% (受け入れ可能最低年齢15歳)

インターネットについて

ノートブックパソコンを持参した方にはワイヤレスでインターネット接続が学校内でできます。また学校の外にある広場でも無線ランが使えます。

イタリア語について

授業はすべてイタリア語で行われます。よってイタリア語ゼロ、では渡航しないでください。渡航すればどうにかなる、と思われる生徒さんがいますが、イタリア語は英語とは異なり簡単ではありません。最低でも文法でいうところの近過去までは独学で結構ですので学んできてください。渡航後の生徒さんの大半は「日本でもっと勉強してくれればよかった」という感想を出しています。

フィレンツェでの生活について

住宅事情は日本よりも10年から15年遅れていると思ってください。雨漏りや騒音、水がでない、停電などのハプニングは毎日のように起きます。それらを楽しむような余裕をもった気持ちで、決して日本の延長であるとは思わずその場その場で適応できるような意識を持ってください。コンビニもありませんし、生活はかなり不便と言えるでしょう。また、イタリア人はかなり放任主義です。いくら学校であっても自分から何も言わなければ「満足している」と思われます。コース終了後にクレームを出すのは日本人によくあります。なるべく積極的に行動しましょう。また、フィレンツェの治安はいいほうですがやはり日本とは違うので気をつけるようにしてください。徒歩で歩ける範囲のフィレンツェは学生にやさしい街と言えるでしょう。日本で忘れかけていたゆったり流れる時間を歩きながら実感してください。



フィレンツェ・ステイ

イタリアのステイには一軒家はほとんどなく、日本人がイメージしているようなホームステイとはアメリカのもので、イタリアではシェアタイプ（日本でいう間借り）が大半となります。よって家はすべてアパートタイプとなり、同居人はファミリー・夫婦・カップル・独身者・学生などにわかれます。

シングルルームとダブルルームにわかれ、ダブルルームは一部屋を2人でシェアして使用しますので他人との同居に慣れていない日本人には治安の面・プライバシーの点など、トラブルやありがちですのでシングルルームに比べ格安ですがよく考慮してください。また、ダブルルームはルームメイトがみつかないと成立しませんので申し込みがダブルでも結果としてシングルを斡旋することがあります。その場合は差額が発生します。食事付きのステイもありますが、日本人には味が濃い・量が多い・友人と外食ができない、などのことから短期生徒さんや男性で料理が苦手、またコミュニケーションをとりたいという方にお勧めしています。

マキアヴェリ校周辺マップ



マキアヴェリ校詳細

学校正式名称

Centro Machiavelli s.r.l.

通称

Machiavelli

所在地

Piazza Santo Spirito 4, 50125 Firenze

電話番号

+39-055-2396966 FAX +39-055-280800

メールアドレス（英語）

school@centromachiavelli.it

メールアドレス（日本語）

machiavelli.japan@gmail.com

インターネットホームページ

www.centromachiavelli.it

コンタクト（日本人責任者）

日本人責任者 川島珠緒





チェントロ・マキアヴェリ語学学校
メタッロ・ノービレ・ジュエリースクール